

各部署より

〈地域生活支援係〉

社協の配食サービス

社協では、一人暮らしや高齢者世帯の方で、買い物や調理が難しくなってきた方を対象に、「安否確認」と「栄養確保」を目的に配食サービスを実施しています。

毎週決まった曜日に配食弁当を届ける中で、利用者さんとの関係性ができ、お弁当をお渡しするだけでなく、「今日は寒いんな?」「この前の〇〇、美味しかったで〜」と会話も生まれ、時には相談を受けることもあります。



一人暮らしの方には、「今日、初めて誰かと喋ったわ」と言われることもあり、お弁当と一緒に安心も届けていると実感しています。

※ご利用希望の方は、対象となる要件がありますので、琴平町住民福祉課または社協までご連絡ください。

〈在宅福祉係〉



年が変わり早くも一か月が過ぎましたが、一月はどのように過ごされましたか?

お正月には書初めで今年の目標を書くといった宿題もありましたが、目標を立てても3日でやめてしまった、目標なんて立ててもどうせやらない、立てるだけ無駄、と思うことも多々あるかと思います。

しかし、目標や計画を立てることは全く無駄ではないようで、達成できなくてもそれに向かって動くエネルギーが生きる気力や楽しみのもつがるそうです。それは簡単に達成できる程度のものでも効果を発揮してくれます。

今年は5分だけ散歩に出ようとか、この部屋の片づけをしようとか、よく笑おう、3食食べようでもいいです。小さな目標を立ててみませんか?

訪問介護では、利用者様の支援をする中ですべてを援助してしまわないことを心がけています。足が不自由でしゃがめないから床を拭くことができない。そのような場合は床拭きを支援し、机の上の片づけをご本人にお任せする。調理はできなくなっても買い物内容やメニューはご自分で考えていただく、また一緒に考えるなど、残存機能を生かし少しでも自立することで健康寿命を1日でも伸ばしていただきたいと思います。

誰かに全部してもらうのは楽ですが、裏腹に自分で何もできなくなったという気持ちも膨らんでいきます。「なんにもできなくなった」と思うより「今日はこんなことができた」と明るい気持ちの一年になることを一緒に目指しましょう。



〈地域包括支援センター〉

地域包括支援センターにはこんな相談が寄せられています



最近物忘れが増えてきたような気がする…
介護サービスってどうやったら受けられるの？

もうすぐ退院予定の人がいます
自宅に手すりがあった方が良くと思います



地域包括支援センターは、地域の高齢者の皆様が安心して暮らし続けることができるよう、様々な相談をお受けしている「高齢者の何でも相談窓口」です

「新しい年とともに仲間が増えました！！」

1月6日より地域包括支援センターに配属となりました石川智也と申します。町内の高齢者の皆様のお支えになれるよう日々精進いたしますのでどうぞよろしくお願い致します。



〈総務経理課〉

特別会費のお礼とお願い

1月21日付けで特別会費をお願いしましたところ、1月28日現在で 23事業所様から 270,000 円を納めていただいております。誠にありがとうございます。

社協会費は、自治会加入世帯に納めていただいている一般会費 500 円と、個人として納めていただいている賛助会費一口 2000 円、そして今回お願いしている商店・事業所から納めていただいている特別会費一口 10000 円があります。

会費収入はすべて琴平で行う地域福祉活動に充てられています。

地域の中には、生きづらさを抱えているが誰にも相談できず、相談支援に繋がっていない方

がいます。自分一人の力では暮らすことが難しくなっている方もいます。介護状態にならない体づくりを進めることも社協としては大切なことです。それらの予防の活動や、実際に生活支援を必要としている方々に、そして、社協は、一人ひとりに寄り添った支援を目標に掲げ、必要なサービスをお届けできるように皆様からいただいた会費を活用しています。

社協会費の主旨をご理解いただき新たに特別会員になっていただけの方がいらっしゃいましたら事務局 75-1371 までご一報いただければ幸いです。特別会員の商店・事業所については「福祉ことひら」に掲載予定です。